



< 市町村探訪 >

市民と行政による協働のまちづくり - 鹿嶋市まちづくり市民センターが始動して - (鹿嶋市)

はじめに

鹿嶋市は閉校した元清真女子短期大学の施設を利用して、市民の生涯学習や協働のまちづくりの拠点となる鹿嶋市まちづくり市民センターが平成16年4月にオープンして8ヶ月が経過しました。市民が集い、学び、活動する拠点施設を目指して進めている活動を紹介いたします。

市民センターの位置

鹿嶋市のほぼ中心に位置した国道51号バイパスに面した場所にあり、鹿嶋神宮駅から徒歩約15分で、敷地内には多種の花木が植栽されているなど、環境に恵まれています。

市民センターの役割

中央公民館も併設しており、さまざまな生涯学習活動団体の利用促進、市民センター事業の展開。

地区まちづくりセンター・地区まちづくり委員会への支援

これまでの地区公民館に地区まちづくりセンターとしての機能を持たせ、平成16年度から市の常勤職員に替わり、地域の非常勤特別職のセンター長1名、主事3名の計4名体制となりました。

地域の皆さんが主体的にセンターを活用し、運営に参画して、地域の課題等を大いに話し合い、解決していくための活動が積み重ねられることが「まちづくり」につながるという認識によるものです。また、平成15年度から地区まちづくり委員会が発足し、それまでの行政主導型の公民館から地域の独自性を発揮するため、地域主導型のまちづくり活動を目指しスタートしています。

茨城大学地域総合研究所鹿嶋研究センターを設置

10月から鹿嶋研究センターは客員研究員、事務局員が選任され、動き始めました。同研究センターは、鹿嶋地域の経済活動や観光・スポーツによるまちづくりなどの研究、また、市民





と行政による協働によるまちづくりのための支援など大きな力になると期待しています。

団体活動の拠点

市民が主体的に行う公益的なまちづくり活動を支援するため、市民センター内に団体事務室を設けています。現在は鹿嶋市文化協会をはじめ、二つのNPO法人など12団体が活動を始めています。

新たな施設改修について

まちづくり市民センターは、大学施設であったため、市民やささまざまな団体の利用に際し不便なところもありました。ひとつにバリアフリーの問題、ふたつに冷暖房設備等ハード面があり、随時改修を行っております。

現在、鹿嶋市ではじめてとなる常設の「市民ギャラリー」設置に向けた改修工事を行っており、12月末には完成する予定です。優れた芸術作品を市民の方々に鑑賞していただくことにより、更なる鹿嶋市の芸術文化の発展に大きく寄与することが期待されることです。

このほか、利用する上でさまざまな要望が市民の方々から出されていますが、積極的に対応してまいります。

職員自らアイデアを出し、市民が気軽に利用しやすい施設としてまちづくり市民センターを運営してまいります。

市民センター自主事業の紹介

市民カレッジ

ホームページ作成講座

< 学びの輪を広げる >

今や情報化時代。真に生活を豊かにしていくためのIT活用、情報発信能力の向上を目指す。

H16.11月～H17.2月 全5回実施予定

市民セミナー

中高年代からの健康保持、増進を様々な角度から考えるセミナーを開催します。

H16.11月～H17.2月 全5回(第2・4木曜)

保健師、管理栄養士、体育指導委員、医師の講話及び実技の体験。



コミュニティビジネスの創出・支援セミナー

行政とのパートナーシップ、NPO団体の養成

- ・福祉、介護
 - ・地域、子育て支援
 - ・商店街の活性化、空き店舗活用
 - ・情報サービスの提供
 - ・地産地消、特産物の加工、販売
- H16.11月～H17.2月 基礎講座2回
実践コース6回

竹取物語 - 竹細工教室 -

親子でじっくりと竹と向き合い、しなやかで繊細な竹の性格を自分のものにしませんか。

バランスとんぼづくり〔2回〕

竹でトンボの形をつくり、枝に止まっているようにします。

和風づくり〔2回〕

日本古来からの和紙を私用した風づくり

H16.12月～H17.2月

問い合わせ先

鹿嶋市まちづくり市民センター

(鹿嶋市立中央公民館)

住所 鹿嶋市大字宮中 4631-1

TEL 0299-83-1551 FAX 0299-83-1553

E-mail collabo1@sopia.or.jp